

# シングル折板仕様

タイトロック 500 専用部材

※ 特許出願中

## ● 構成部材と調整範囲

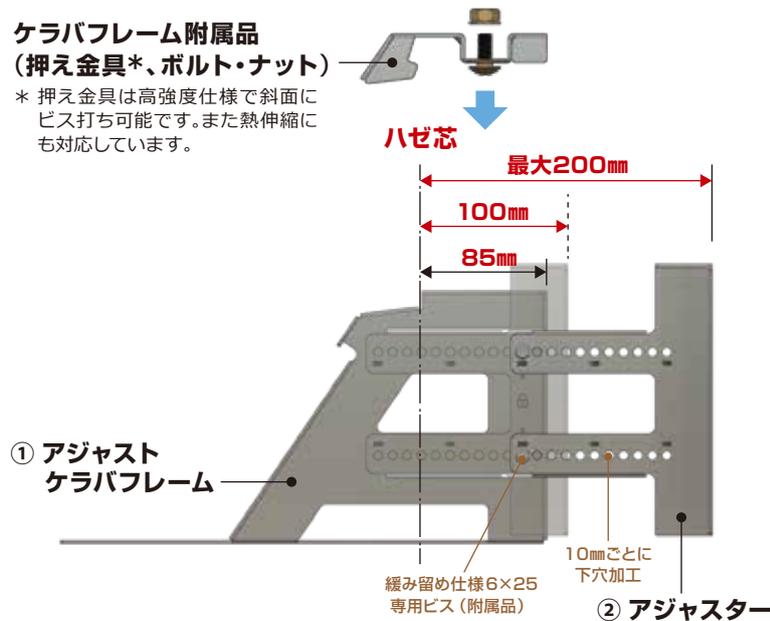
アジャストケラバフレーム本体とアジャスターの**2部材で構成され、アジャスターを取り付けることでケラバの出幅をハゼ芯より100mm ~200mmまで調整可能**です。(10mmごとに下穴を設けています)

※ アジャスターを使用しない場合もあります。

### ケラバフレーム附属品

(押え金具\*、ボルト・ナット)

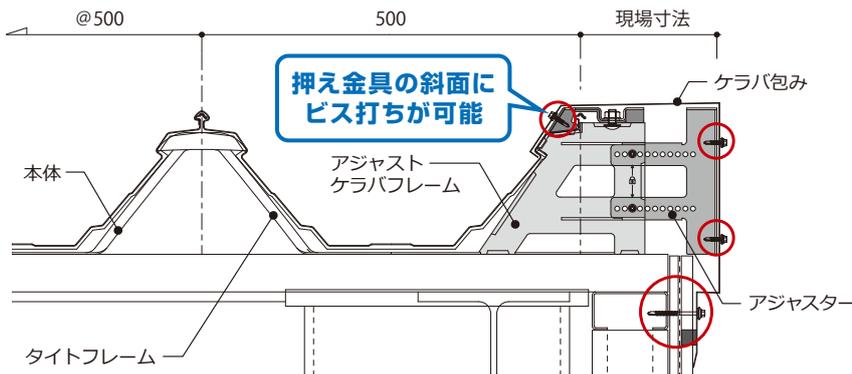
\* 押え金具は高強度仕様で斜面にビス打ち可能です。また熱伸縮にも対応しています。



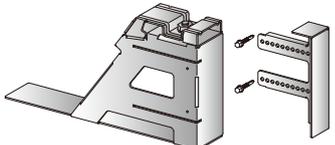
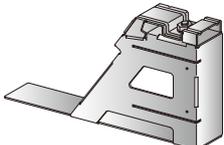
## ● 参考納まり図

ケラバ包みは、アジャスター+押え金具+外壁鉄骨下地に固定

※ アジャスターを使用しない場合は、ケラバフレーム+押え金具+外壁鉄骨下地に固定

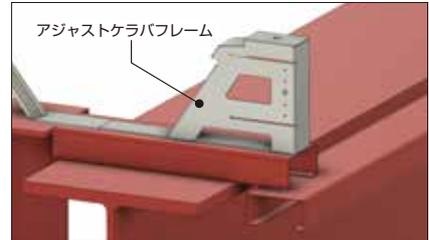


## ● セット品と附属品

<p>アジャストケラバフレーム + アジャスターセット (押え金具・緩み留め仕様 6×25 専用ビス付)</p> 	<p>アジャストケラバフレーム (押え金具付)</p> 	<p>アジャスター (緩み留め仕様 6×25 専用ビス付)</p> 	<p>ボックス下地シングル ※ オプション対応 ※ ハゼ芯より 300 mm に延長可能 ※ 留め付けビスは別売となります</p> 
--	---	--	---

## ● 施工手順

### ① アジャストケラバフレームを溶接



※ 流れ方向のレベル(左右)には注意が必要です。許容範囲を超えると押え金具が嵌らない場合があります。

### ② 折板本体を施工後、押え金具で固定



下地受け(C型鋼)はケラバフレームより外側には不要

### ③ 出幅を調整してアジャスターを取り付け



緩み留め仕様の専用ビス6×25 付属

### ④ ケラバ包みをビスで固定



押え金具、アジャスター 外壁鉄骨下地にビス固定